

Dr. Machi 略歴

町 淳二 (まち じゅんじ, Junji Machi) M.D., Ph.D., F.A.C.S.

【所属・役職】 ハワイ大学医学部外科・教授；ハワイ大学医学部 国際医学医療
オフィス・部長補佐；米国外科学会超音波部指導会員；
一般社団法人 JrSr・創業者、理事長

【資格】 日本：医師・医学博士
米国：医師、外科修士 MS、医学博士 PhD、米国外科専門認定医

【学歴及び職歴】 1977年 順天堂大学医学部卒業；沖縄県立中部病院卒後研修
1981年 渡米、イリノイ大学病理・外科、ペンシルバニア医科大学外科、
ピッツバーグマーシー病院外科にてリサーチフェロー・外科レジデント
1995年よりハワイ大学医学部、2014年 JrSr 創立

【専門領域】 一般外科・消化器外科、外科での超音波、日米の医学教育・卒後研修・専門医制度・
医療制度、医学教育・医師育成の国際標準化

【主な所属学会】 American College of Surgeons (National Ultrasound Faculty, Director of
Abdominal Ultrasound), Society of American Gastrointestinal Endoscopic
Surgeons, American Institute of Ultrasound in Medicine, American Medical
Association, International Society of Surgery, International Society for
Digestive Surgery

【業績：著書】 米国式 Problem-Based Conference, 医学書院、2003；Ultrasound For
Surgeons (2nd Ed), Lippincott-Williams & Wilkins, 2004；国民主役医療への道、
日本医療企画、2006；外科 Decision Making の進め方、羊土社、2008；美しい日
本の医療、金原出版、2008；楽楽研修術、三輪書店、2009；Dr. リトルが教える医
学英語スピーキングが上達する方法、羊土社、2013；Abdominal Ultrasound for
Surgeons, Springer, 2014 など外科・超音波・医学教育・医療関係 15冊

【著書章】 75編 **【論文】** 270編



町 淳二

一般社団法人 JrSr とは

理事長の町 淳二がハワイ大学を拠点に20年続けてきた日米医学教育事業を、さらに発展・
継続させるために2014年10月設立されました。日本の医療の国際化をめざし、日本の
医師の米国臨床研修や、医学生・コメディカルの米国研修などに、地道な支援を続けてい
ます。社団設立後はハワイ大学と日本の大学医学部との提携を推進するなど、活動の規模
を拡大しています。



一般社団法人 JrSr (ジュニアシニア)
〒104-0061 東京都中央区銀座1-20-14 銀座NKビル8F
電話：03-6825-8008 Fax: 03-3538-3552
<http://jrslr.jimdo.com>

“Future belongs to “Junior and Senior” with educational evolution.”

「かかりつけ医」診療能力Upを目指す開業医の皆様へ

Dr. Machi と仲間たち—— 「国際総合診療能力Upワークショップ」のご案内

Dr. Machi and Colleagues Global Medicine Reinforcement Workshop

今後の日本の医療において、疾病構造の変化への
対応能力が大きな課題の一つです。

複数の慢性疾患を持つ高齢者が増加し、総合
診療能力を身に着けた「かかりつけ医」の育成が
急がれています。医療行政も2017年より新専
門医制度を実施し、基本診療域に「総合診療科」
が新設されます。

ポリシー

「医療はサイエンスでありアートである」。患者
ケアには科学的根拠に基づいた病気自体の診療
(サイエンス) とともに、患者全体を把握した全人
的医療 (アート) が必須です。医学教育や研修
などの医師育成や、生涯教育による「医師としての
能力」の維持には、各人のサイエンス面とアート面
を磨くことが必要になります。

当ワークショップの目的

「国際標準」を見据えた志の高い「かかりつけ医」
の育成・支援。

日々臨床現場で活躍され、地域に根差した「か
かりつけ医」を目指す開業医の皆様が「総合診療」
の基本的な考え方と、その日から活用できる知識
を吸収する場とすること。

さらに、このワークショップを共に学びあう仲間づ
くりの場とし、臨床における連携の可能性も探ること。

ワークショップ講座

全6回 (6か月)
18セッション

特長

1. **ACGME** (米国医師卒後臨床研修認定機構)
6つのコンピテンシー (能力) を基本プログラム
として医療 (サイエンス) と全人的医療 (アート)
両方の能力を修得できる。
2. **少人数でのインタラクティブなレクチャー**：
少グループのセッションで講師や他の参加者と
インタラクティブな議論を行う。
3. 「サイエンス」と「アート」を各分野の先端で担っ
ている講師陣
4. **仲間づくりとネットワークづくり**：
ワークショップを共に学ぶ受講者が講師と共に
仲間となってコアをつくり、臨床現場で役立つ
日々のネットワークづくりを目指す。
5. **ワークショップ受講修了時には、ハワイ大学
から修了証が授与される**



Junji Machi
Junji Machi

主催者：一般社団法人 **JrSr** <http://jrslr.jimdo.com>

後援：東京都医師会、ハワイ大学医学部 国際医学医療オフィス

「医療のサイエンスとアート」両方の能力取得を目指す開業医の皆様 ぜひご参加ください。

仲間たちとは

6つのコンピテンシー

6カ月にわたり18セッションを展開

サイエンス 12 セッション

1 Patient Care
— 患者診療・ケア —

2 Medical Knowledge
— 医学知識 —

主な医療分野: 総合内科、循環器、呼吸器、消化器、感染症、家庭医療、老年医療、救急医療、小児科、外科

アート 6 セッション

3 Practice-based Learning and Improvement
— 臨床現場での学習と改善 —

4 Interpersonal and Communication Skills
— 対人能力とコミュニケーション能力 —

5 Professionalism
— プロフェッショナリズム —

6 System-Based Practice
— 医療システムに基盤を置いた臨床活動 —

Key Points

診察、手技、判断、説明、治療、患者・家族中心、患者教育

基礎・臨床の幅広い知識、エビデンス、ITの活用による知識の向上

Key Points

自己学習、評価・分析、フィードバック、能動的学習、患者家族やコ・メディカルへの教育、臨床情報管理

対人関係、コミュニケーション、共同作業・チームワーク、リーダーシップ、感受性・寛容性

患者中心、ヒューマニズム、責任感、倫理感、使命感、正直・素直、敬意・誠意、模範、他者への配慮、情熱・意欲

医療全体、組織、社会・地域、経済・医療資源、費用対効果、医療の質、安全性

「総合診療」の基本を身に着けその日から活用可能

少人数でのインタラクティブなレクチャー

セッションの特長

実務の最先端を担う充実した講師陣

日米の臨床現場を経験し、後進の教育に熱心な指導者。日本の医療を国際基準へと向上させる使命感を持ち、Dr.Machiとミッションを共にする講師陣。

地域医療への貢献と活動、生涯学習・自己研鑽の意識をもって「仲間」とともに「かかりつけ医」診療能力Upを目指す開業医の皆様。



講師紹介

井上 信明 (いのうえ のぶあき) 担当: 小児科
東京都立小児総合医療センター救命救急科 医長
米國小児科専門医 米國小児救急専門医

高木 宏尚 (たかぎ ひろなお) 担当: 医療経営
株式会社ジェイテックメディカ 代表取締役社長
医療経営コンサルタント

大屋 聖郎 (おおや せいろう) 担当: 救急医療
独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院救命救急センター 副部長

玉井 杏奈 (たまい あんな) 担当: 老年医療
台東区立台東病院 総合診療科
米国家庭医療専門医、米国家老年医学専門医

尾崎 治夫 (おざき ちはる) 担当: 先輩開業医
東京都医師会 会長
おざき内科循環器科クリニック 院長
日本内科学会評議員 日本内科学会総合内科専門医

堤 (滝沢) 美代子 (つみ たきざわ みよこ) 担当: 家庭医療
聖路加国際病院 一般内科 米国家庭医療専門医

織田 善行 (おだ よしゆき) 担当: 自己分析コミュニケーション
アドベンチャーコーチング株式会社 社長 NPO法人ソフトパーク 理事長 元AFLAC (アメリカンファミリー生命) 常務取締役

則末 泰博 (のりすえ やすひろ) 担当: 呼吸器内科
東京ベイ浦安市川医療センター 呼吸器内科・集中治療科部長 米国家呼吸器内科専門医 米国家集中治療専門医

岸田 明博 (きしだ あきひろ) 担当: 外科 / プロフェッショナリズム
東京ベイ浦安市川医療センター 外科統括部長
米国家外科専門医 米国家集中治療専門医

平岡 栄治 (ひらおか えいじ) 担当: 循環器内科
東京ベイ浦安市川医療センター 総合内科部長
米国内科専門医

北野 夕佳 (きたの ゆか) 担当: 総合内科
聖マリアンナ医科大学 救急医学助教
京都大学医学部 医学教育推進センター 非常勤講師
横浜市西部病院救命救急センター 医長
米国内科専門医

船越 拓 (ふなこし ひらく) 担当: 救急医療
東京ベイ浦安市川医療センター 救急科医長
後期研修プログラムディレクター

下枝 三知与 (しもえだ みちよ) 担当: 職員 / 患者コミュニケーション
認定心理カウンセラー・エグゼクティブコーチ・キャリアカウンセラー・介護カウンセラー (株)CST・コミュニケーションサポートチーム 代表取締役

矢野 (五味) 晴美 (やの / ごみ はるみ) 担当: 感染症
筑波大学医学医療系 教授 岡山大学 客員教授
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
水戸協同病院グローバルヘルスセンター感染症科
米国内科専門医 米国家感染症科専門医

山田 徹 (やまだ とおる) 担当: 消化器内科
東京ベイ浦安市川医療センター 総合内科プログラムディレクター・消化器内科医長 名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻総合診療医学分野

ハワイ大学の「国際総合診療能力Upワークショップ」修了証

